

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>●研究の名称 消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査</p> <p>●研究の対象 浜松医科大学病院で消化器内視鏡検査を受けられる方。 (2018年11月から2021年6月の任意の一週間)</p> <p>●研究の目的 消化器内視鏡検査に関連して発生した偶発症（①術者側の事故数、②前処置と感染に関する偶発症発生数、③消化器内視鏡の検査総数および偶発症発生数（生検を含む観察のみ）、④内視鏡治療の実施例数および偶発症発生数、⑤腹腔鏡における検査および治療総数と偶発症発生数(外科治療を除く)を調査し、消化器内視鏡に関連した偶発症の実態を明らかにします。</p> <p>●研究の期間 2018年11月から2021年12月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：消化器内視鏡検査の実施記録（生年月日、性別、使用した前処置薬、偶発症が生じた場合にはその内容と転帰、所見用紙（検査の種類）。</p>
利用する者の範囲	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 日本消化器内視鏡学会医療安全委員会 委員長 入澤篤志 日本消化器内視鏡学会指導施設</p>
試料・情報の管理	<p>●研究責任者</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>日本消化器内視鏡学会医療安全委員会 委員長 入澤篤志 浜松医科大学医学部附属病院臨床研究管理センター 准教授 古田隆久</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：臨床研究管理センター 担当者：古田隆久 TEL：053-435-2850 FAX：053-435-2851 E-mail：furuta@hama-med.ac.jp</p>